

8
月号

大和ものがたり

ASA大和西部
立野3-572-2
℡: 563-7719ASA大和東部
新堀1-1420-1
℡: 565-0093ASA大和中央
高木2-101-6
℡: 561-3039平和ライブ
イベント「PEACE &
MUSIC」とは?

8月2日に行われたライブの模様=石井ミキさん提供

8月2日(日)に東大和市ハミングホールで第十一回「PEACE & MUSIC」がピースアライヴの主催で行われました。尾崎市長のご挨拶もあり、子供から大人までたくさんの来場者が21組ものユニットの演奏を楽しみました。今年は戦後70年ということもあり、音楽を通じて平和の意味を深く考える日となりました。またこの日の入場料の一部は東大和市に寄付されました。

そこで今回このイベントを続けられている思いを、主催者の代表である杏ふるやさんに伺つきました。

私はですが、周りにいる人もそれぞれが戦災遺跡の旧日立航空機株式会社変電所がある「あの場所」いいよね

つかて思つていたんであります。調べてみたら西の原爆ドーム・東の変電所といわれる位の建物でした。ある時「あ

の場所何とかならないかな」という仲間の一言がきつかけになり、(笑)ということでハ

ミングホールで行うことで動き出したんです。

11回も継続されてどうですか?

私はもともとは都内

で生まれ育ったんですけど、東大和にはある

スタッフから、未経験者まで、声をかけて賛成してくれることになつて、生

同してくださる方にボランティアでお手伝いいただきました。市議員や都議まで巻き

なりました。東大和にいたとき、この街が大好きになりました。

イベント経験のある私はどちらかともかくわって

か?自分自身の問題として考

えられる機会にもな

ります。認知症研究の当事者や家族はつら

なっています。しかし

杏ふるやさんは、苦しさをかかえ日

々生活しています。

杏ふるやさんは、苦しさをかかえ日</p

8
月

大和ものがたり

pick up クラフ !



ポニーズ＆レイカーズのメンバーとコーチ＝渡辺和子さん提供

pick up 20° - "!



サンレーヴス選手の説明を真剣に聞く子供たち

親子バスケットボールクリニック

地元プロバスケット
ボールチームの選手が
小学生を指導する「親
子バスケットボールク

リニック（多摩西部朝日会主催）が26日立川市柴崎市民体育館で開かれました。親子など約250人が参加しました。

選手が見事な実演をしながら、ドリブルやシートなど基本的な技

The image consists of two side-by-side photographs. The left photograph captures a group of children on an indoor basketball court. In the foreground, a young boy wearing a blue basketball jersey is laughing heartily, his head tilted back and hands on the floor for balance. He is holding a basketball. Behind him, other children in similar jerseys are engaged in play. The right photograph shows a close-up of a child in a white basketball jersey with the number 11, who is focused on dribbling a basketball. Another child in a blue jersey is visible in the background, watching the action.

能を指導しました。
参加された親子は
「普段は一緒にバスケット
ボールをすることと
はないので、貴重な体
験になりました」と話
してきました。

編集からの
お手づけ

お知らせ

7月に創刊号を発行してから1ヶ月が経ちました。これからも読者の皆様にお役に立てる紙面を作成していくたいと思います。

そこで読者の皆様からのご意見・ご要望を下記のFAQもしくはメールアドレスにて募集いたします。

お気軽にお寄せ下さい

紙面に関するご意見・ご要望は・・・

FAX 042-562-7770 もしくは

asayamatomonogatari@yahoo.co.jp ^

ラムダンク」の作中に
出てくる安西先生の言葉「あきらめたらそこ
で試合終了ですよ」とは、バスケットボールやス
ポーツだけではなく、様々な場面で使用され
るほど有名な言葉になりました。歳を重ね、
あきらめることが多くなった自分を見直した
いと思います。

ASDAH 中央 菅

編集後記